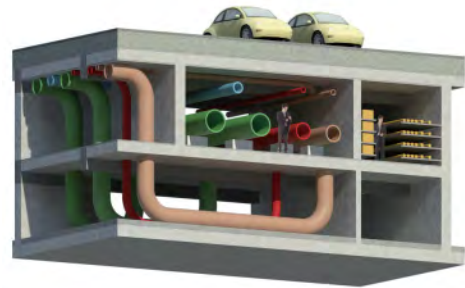
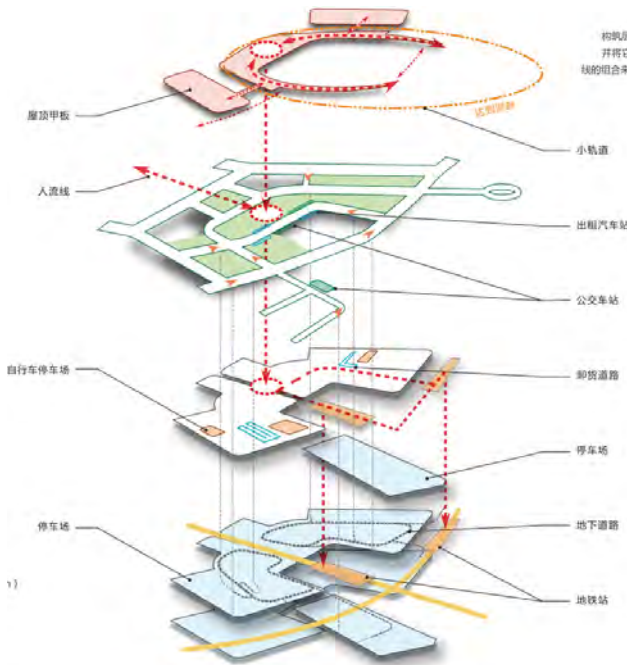
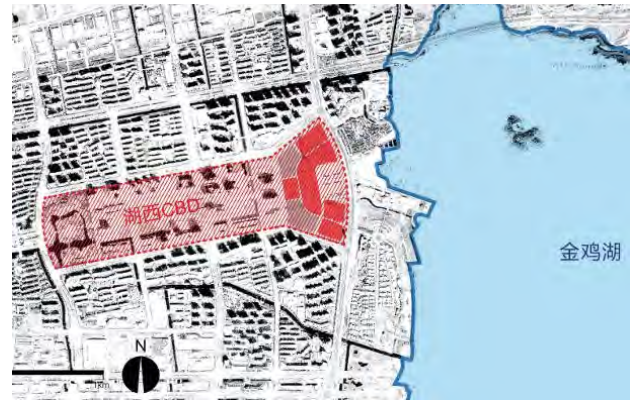
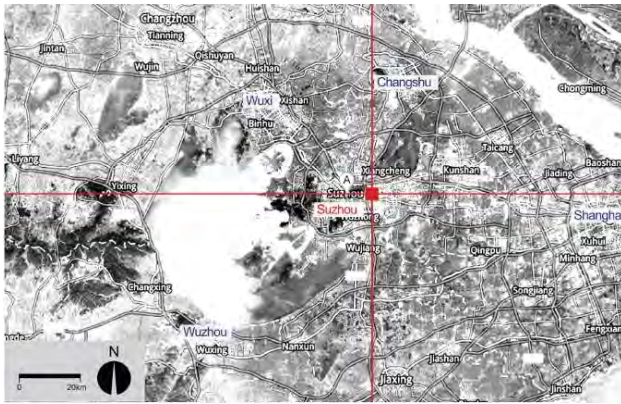


## 蘇州工業園區湖西 CBD 初步設計



発注者：蘇州工業園區金雞湖城市發展公司  
所在地：中国江蘇省蘇州市蘇州工業園區  
施設概要：地上・地下総合開発  
計画総平面積 約 112.11 万 m<sup>2</sup>  
構造 RC 造地下 3 層 他  
業務範囲：初步設計  
竣工年：2013 年以降順次

蘇州工業園區は蘇州旧市街の東側にある金雞湖辺に位置する中国とシンガポール両国政府間の政府間合作開発区であり、面積はおよそ 260km<sup>2</sup> である。蘇州軌道鉄道一号線は高新区靈天路から蘇州工業園區錦溪街まで計画されている地下鉄である。

本業務の計画地は、工業園區の中で蘇州の新 CBD となるべく計画された、軌道鉄道一号線星港街駅近傍の一体開発敷地であり、これを総合開発案件として、制御性計画、方案設計に引き続き、初步設計を行った。

計画では、計 9 棟ある地上建築群と一体化したワンプレート式地下空間とし、一体開発を生かして地下二階に全街区を連結する地下駐車場ネットワーク道路、地下一階に共同溝を計画・設計した。この計画により、歩車分離が可能となり、地上は歩行者中心の快適な空間となり、地下は混雑のない、効率的な駐車場配置としている。

また、地下・地上道路線形や地上出入口の位置を詳細に分析・検討し、集中する歩車交通や複雑な各動線を効率的に処理する計画とした。

さらに、地下鉄接続部分についても、初期から軌道公司側と調整することにより、地上吹き抜けに接続する開放的な地下鉄コンコース階を実現することができた。